

よつばコミュニティ便り

第8号

発行
よつば地域
コミュニティ協議会
総務・広報部
守口市大久保町5-8-7
小野 勝幸 方
Tel: 06-6902-5709



よつば地域コミュニティ協議会
会長 小野 勝幸

「令和3年度を 終えて」

よつば地域の皆様におかれましては、地域の活動にご理解とご協力を賜り、有り難うございます。改めて厚くお礼申し上げます。

さて、よつば地域コミュニティ協議会におきましても、コロナ感染拡大の影響で、予防対策の観点から、また、地域の皆様のリスクを避ける願ひから、予定しました全ての事業を中止する事に致しました。

この措置は令和2年度に引き続きの結果となりました。

東・大久保地域が合併して、令和3年度で5年

目を迎えました。

この間、融和と絆を「モットー」に、事業を推進することを目指して参りましたが、コロナ禍の影響を受け、残念な結果に終わりました。

また、人と人との繋がり信頼を得るために、日頃の「コミュニケーション」情報の伝達と共有を掲げて来ましたが、皆さん一堂に会する機会が少なく、十分な成果が得られませんでした。

これからの楽しみは、旧よつば小学校跡地に令和5年4月開設予定の「よつば未来公園」が完成することです。

「よつば未来公園」は、よつば小学校の児童の投票から選んだ名称で、「遊

びの場」、「憩いの場」、「ゲームを楽しむ場」として、地域の多くの皆様の交流場所になることを願っています。

現在跡地の解体工事状況は、校舎解体、基礎工事の解体が進んでいます。間もなく造園工事が始まります。

守口市でも最も東部に位置するよつば地域、この度、市の財産として有効利用して貰えるよう、市長に要望し、願ひが叶い敷地全面が対象になることになりました。

これからは地域の皆さんが協力して、住んで良かった、と言える活力にあふれ、魅力ある地域にしていきたいでしょう。

コロナはまだまだ終息の気配がありません。

今後も十分注意し、感染予防に努めて頂きますようお願い致します。

よつば未来公園の現状

目下建物解体工事は順調に進んでいます。今夏にはいよいよ公園の整備工事が開始され、来年3月末には完成の見込みです。そして、3月末から4月初めにオープンの予定です。

今、北ゲートの隙間から垣間見ますと、南側にあった教室棟や給食棟、プールとその付属棟はすっかり取り払われ、白亜のインテリジェントシティが姿を見せています。残る西側の教室棟も撤去が進んでいます。写真は、旧よつば小学校（旧東小学校）で最後のペタンク大会が実施された際の一コマです。

東、大久保両地域コミュニティ協議会が合併して間もない平成30年2月25日、104名の参加者を集めてペタンク大会が開催されましたが、旧よつば小学校における最後の催しでした。

運動会や文化祭には、毎回のようにな側の校舎の3階から、全員が汗だくになりながら机やいすを搬出入。体育祭のテント張りにも苦労しました。

また、盆踊りのやぐらは自分達で組み立てるなど、比較的若い世代が多かった当時のことですから、成しえた作業です。

振り返ればそんな数々の思い出もすっかり過去の思い出となりました。

来春には随分様変わりした未来公園が姿を現すことでしょう。

南側教室棟、撤去後



旧よつば小学校での最後の催しペタンク大会



年度	開催日	行事名	会場	参加・来場者数
平成29年度	平成29年 8月 5日	よつば夏祭り	よつば小学校	約 500人
	11月 19日	よつば地域文化祭	東コミュニティセンター	約 450人
	平成30年 1月 28日	ボウリング大会	ラウンドワン守口店	68人
	2月 4日	ソフトバレーボール大会	東部コミュニティセンター	80人
	2月 25日	ベタンク大会	よつば小学校	104人
	3月 4日	大久保地区シャフルボード大会	東部コミュニティセンター	120人
	3月 21日	東地区シャフルボード大会	東コミュニティセンター	40人
平成30年度	7月 19日	市民健康講座	東コミュニティセンター	76人
	8月 19日	ボウリング大会	ラウンドワン守口店	63人
	10月 20日	よつば秋祭り	藤田公園	約 1000人
	11月 4日	ベタンク大会	よつば小学校	98人
	11月 18日	よつば地域文化祭	よつば小学校	約 500人
	平成31年 2月 3日	ソフトバレーボール大会	よつば小学校	74人
	2月 24日	体力測定・スポーツゲーム大会	よつば小学校	約 200人
令和元年度	令和元年 6月 2日	ベタンク大会	よつば小学校	114人
	7月 25日	市民健康講座	東部コミュニティセンター	70人
	8月 3日	市民ふれあい講座	よつば小学校	100余人
	9月 5日	大阪880万人訓練	大久保中学校	400人
	9月 22日	よつばスポーツフェスティバル	よつば小学校	300余人
	10月 26日	よつば秋祭り	藤田公園	約 800人
	11月 10日	よつば地域文化祭	よつば小学校	約 550人
	11月 23日	地区自主防災訓練	大久保中学校	189人
令和2年 2月 2日	ソフトバレーボール大会	よつば小学校	108人	

平成29年6月30日東地域コミュニティ協議会と大久保地域コミュニティ協議会が合併し、よつば地域コミュニティ協議会が設立される。初年度は任期1年の暫定措置。

よつばコミュニティ協議会活動の跡

「よつばコミュニティ便り」第1号～第8号まで発行。

以後コロナ禍の影響により、全ての行事が中止となる。

藤田公園の天社宮とお神輿

藤田公園では、平成三〇年と令和元年の2回にわたり、よつばコミュニティ主催の秋祭りが開催され、ともに大賑わいでした。公園南側の一角にひっそりたらずむ神社があります。古くから地元の方々が維持管理に努め、崇拝されてきた天社宮。



かつて子ども達がお神輿をかっつき、町内を練り歩いたその様子は、神殿の壁面に掲げられた写真と記録で伺い知ることが出来ます。「ふれあい祭り」と銘打って、三〇年近くにわたり行なわれてきたお神輿かっつきが、長らく中断しています。復活を望む声があがっており、実現する日が待たれるところです。

弥治右衛門記念碑

藤田公園から南に歩いて5分ほどのところに、弥治右衛門記念碑公園があります。5m道路をはさみ、前には広大な公園があり、何気なく通り過ぎてしまう小さな公園ですが、立派な顕彰碑が高々とそびえています。

義民弥治右衛門記念碑です。小泉弥治右衛門は江戸初期の大窪庄(現守口市大久保町)の庄屋で、慶安元年(一六四八年)七月、一帯は低地で特に藤田村は水はけが悪く、毎年起きてい

た稲の水腐れの被害を取り除こうとして、幕府を無視して排水樋を作ったため、上下流から苦情が起こり処刑された、との悲話を守口市教育委員会名で解説板に記載されています。今年にはコロナ禍のため中止となりましたが、弥治右衛門の徳を称え、毎年三月二一日の「春分の日」に顕彰委員会主催の祭礼が執り行われてきました。長いコロナ禍で心がすさび中、散策のついでに立ち寄り、古き時代に思いをはせ、感慨にふけるのも、過ごし方の一つではないでしょうか。